

読者のページ 郵便くしまにあ



このページは読者の皆さんからの声にふれあう場です。いろいろな声をお寄せください。

思い出の壮行会

●オカリナデビューをしたい人さん
広報くしま4月号に新入隊者

壮行会のこと載せてありました。毎年この記事を見るたびに子どもが17年前、串間市役所で壮行会をしていただいて、自衛隊の道へ行ってくださったことを思い出します。わたしの気持ちを50円のはがきを書いて郵便局のポストへ運びました。ある日のこと、わたしのひらがなばかりの便りを待っていることを知りました。子育てでもできないわたしでしたので、はがきのことを話してくれた日は今でも忘れません。わたしからはがきをはがきホルダーに入れてとって置いておきました。そして、かわいいお嫁さんをもらったとき私に「お母さんプレゼント」と手渡ししてくれました。今わたしのそばに中にいっ

ぱい思い出がつまったレターが入れてあります。見てみますとその時のことがよく分かり、懐かしくなります。

遠くに離れて暮らすお子さんにとつては、きつとうれしいものだったのですね。オカリナデビューをしたい人さんの、お子さんと思う温かい気持ち伝わるおはがきでした。

都井岬を再生しよう

●百野達夫さん

2月28日、都井岬観光ホテルが閉館した。串間市民は大きな衝撃を受けた。

2年前、大阪の会社が宮交より買い取り経営を存続し、大船に乗った気分であった。矢先の経営不振は残念である。

都井岬の拠点であった同ホテル。串間市観光の核として産業

や観光に威力を発揮していただけに、今後の岬と馬を不安という暗雲が覆った。

ホテル閉館で、休憩で立ち寄る場所がなくなり、観光客離れが心配されていたが、市は議会とも協議して約3100万円を商工会議所に助成し、一部再利用することを決めた。

「岬の駅」として5月のゴールデンウィーク前にオープンを目指し、レストランを営業。土産物も販売するという。名案が実現し良かった。オープン日には見に行きたい。太平洋から日が昇り、志布志湾に日が沈む。黒潮寄せる荒磯を眼下に望む。横綱級の絶景に恵まれた都井岬。わたしたち市民が協力して知恵を出し合い、都井岬観光ホテルを再生しよう。

オープン初日は多くの人が詰め掛けていましたが、百野さん

もいらしていたのでしようか。連休中はさっそく、観光客の休憩場所としてにぎわっています。都井岬を盛り上げるために力を合わせて頑張りましょう。

都井岬の火を守ろう

●タンポポさん

今年の2月突然撤退で閉館していた都井岬観光ホテルが今月24日、岬の駅都井岬として再出発しました。市にとつてたいへん喜ばしいことである。春駒が誕生し焼け野もすっかり新芽を吹き出している。最も輝く季節として都合よくゴールデンウィークに間に合いました。関係者のかたがたのひとかたならぬご苦労のおかげで、早く再開できたこと市民挙げてよろこび感謝致します。利用されることをお願いしたいですね。そして都井岬の灯を消さないことを願っている市民の一人です。どうぞ皆さんで頑張りましょう。ネ!!

多くのかたのご協力で、4月24日に岬の駅都井岬として再開することができました。タンポポさんもきつと心配されていたのでしようね。とりあえず一安心。このまま、岬の駅をみんなで盛り上げましょう。

串間へドライブ

●YMさん

久しぶりに主人と串間の方へドライブがてら串間の「ニシムタ」で本誌を入手しました。夫婦そろってドライブが大好きなので、休日には外へ出かけることも多く、あちこちを車で巡っています。都井岬の御崎馬が載っていたので、とても懐かしく思いました。以前何度か都井岬には行ったこともあったので、また、都井岬に足を運んでみたくなりました!!

四季折おりの自然美が映る福島川

●福岡市・松本カオリさん

せせらぎもゆるみ、対岸の桜が川面に写る。桜花爛漫吹く風に舞う桜の花びら。立ちすくんで眺めているわたしでした。そんな桜の時期、3月30日、父が94歳で永眠しました。父の思い出が今になり走馬灯のように浮かんでいきます。

わたしが小学校4年生のときです。父は馬を大切に育てて、田んぼや畑に馬を利用していました。やがて子馬が生まれ、その子馬をかわいい子どものようにピカピカに磨いていました。ある日のこと、子馬が家の近くの坂道の田んぼ130センチメートルのところを落下。足を骨折してしまいました。昔、馬の品評会、今のせりがあり、出す寸前のできごとで父はシヨックが大きく、悲壮な姿が今もわたしの脳裏に残っています。父の短所は頑固で短気。長所、きちょうめんな父でした。戦争でいろんな体験、苦労話、戦士たちの生々しさの話、得意そうに話して、たびたび聞くのが楽しみでした。母が8年前他界し、父は兄夫婦に家事援助していただきました。月日とともに老いては、寿楽園のヘルパーさんに支えられ、良く家事援助をしな

の皆さまの厚情、ふるさとのぬくもりを痛感しました。今後ともコミュニティ発展をお祈りし、紙上にて厚くお礼申し上げます。最後に、串間市葬祭の皆さま、たいへんお世話になりました。

お父さまを亡くされたこと心よりお悔やみ申し上げます。お兄さん夫婦に支えられ、また、長寿の里で温かい生活を送ることができ、お父さまもきつと幸せだったでしょうね。ご冥福をお祈りいたします。

飲み会の席はマナーを守りましょう

●亭主淡白君さん

わたしの家の近所で、4月の初日の土曜に大人と子ども（小学校1〜2年生ぐらい）が、近所に集まり、わたしの家のすぐ近所で、夜の11時ぐらまで飲み会があり、わたしは寝つきが悪く、わたしも家族も、その日はたいへん迷惑になりました。大人の中に、ビールなどのアルコールの「飲み会」に小学生と一緒に同席して「飲み会」もどんなものか？ 子どもへの影響にも良くないとわたしは思いますが、「飲み過ぎ」は肝機能を悪化させるし、健康のためにも飲み過ぎはほどほどが良いとわ

たしは思うのですが？ みなさんはどう思いますか？
暖かい季節になり、屋外のレジャーが多くなりますが、周りへの迷惑を慎むのは最低限のマナーです。マナーを守り、気持ちよく楽しみたいですね。
「広報くしま」では皆さんからのお便りをお待ちしています。楽しかったこと、悲しかったこと、うれしかったこと、頭にきたこと、串間市への提言、イラストや写真入りでも結構です。で、どしどしお便りをお寄せください。
また、表紙のご夫婦や、スローフード、スローライフのコーナーに登場していただける方や随想のコーナーで串間への思いを伝えたいという方も募集しています。
自薦他薦は問いませんので、こちらもどしどし連絡ください。お待ちしております。



●この広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、医療講座に関する質問、串間市への思い、あなたの身近な出来事、何でも好きなことを書いてください。
↓点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)

市民憲章

わたしたちは、

1. 豊かな自然を大切に、これをいかしましょう。
1. お互いを信じ、心をあわせ、平和で明るいまちをつくりましょう。
1. 健康で働くことに誇りを持ち、豊かな住みよいまちをつくりましょう。
1. だれにも親切にし老人をいたわり、子どもに夢と、しあわせをあたえましょう。
1. 教養を高め文化のまちをつくりましょう。

◎市の木/そてつ ◎市の花/かんな
◎市の鳥/めじろ ◎市の花木/山桜
◎人口 20,464人 (前月比 -29)
男 9,380人 女 11,084人
世帯数 8,759世帯
(平成22年5月1日現在)